

除草剤適正使用キャンペーンについて

公益財団法人日本植物調節剤研究協会

当協会では、水稲用除草剤の効果の安定と水田外への流出防止のため、散布前後の水管理の徹底を啓発する活動を行っています。

一般に、水稲用除草剤は、散布後有効成分が水中に溶け出し、水田水を介して水田土壌の表層に拡がって除草効果を発揮します。このため、散布後に止水し、水田外への成分の流出を防ぐことは、除草効果を安定させるととも

に環境への影響を小さくすることになり、特に散布後7日間落水、かけ流しをしないことが重要です。

この点について注意を促す内容のキャンペーン広告を、会員会社の協力を得て、水稲除草剤の散布時期に新聞に掲載するとともに、当協会ホームページでも紹介しています。こうした適正使用キャンペーンは、平成15年(2003年)から毎年継続して実施し、

現在に至っています。

キャンペーン広告では、かけ流しをさせないための水管理法として、当協会が推奨している「除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理」を平成24年(2012年)より紹介しています。これらの水管理法の詳細については、当協会ホームページ(<https://www.japr.or.jp/tekisei/>)をご覧ください。

2022年度 水稲除草剤適正使用キャンペーン

水稲用除草剤 《散布後7日間》は田んぼの水※を外に出さない

※「水田水」、「田んぼの水」は稲の栽培期間中に水田に張る田面水のこと。

薬剤成分の流出を防止し、安定した除草効果が得られます。

このキャンペーンに協力、推進しています。

アピログロウMX 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	セー9ジャガー 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
イザナキ 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボSD	セー99タイガー 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・200Fg
イッポン 1キロ粒剤75・フロアブル・ジャンボ	セー9プラス 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・200Fg
イッポンD 1キロ粒剤51・フロアブル・ジャンボ	セー9エースMX 1キロ粒剤・ジャンボ
エンペラー 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ 200/250	ダクダクショット フロアブル
デルタアクト 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	デオール 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ/顆粒
カウンシル エナジー 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	ムネアリス 14キロ粒剤・フロアブル/ジャンボ/400Fg
カウンシル コンプリート 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	バトナZ 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ
カウントダウン 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	フルバスターMX 1キロ粒剤・ジャンボ
スズメガサ 1キロ粒剤75・51・フロアブル フロアブル・ジャンボ	ホットコンビ フロアブル・ジャンボ 200/250
アピログロウ 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ	ポテガードプロ 1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

五十音順

除草剤散布後、水田水※がなくなるまで給水しない止水管理を提案します

7日間 かけ流しをしない

通常の水管理

田んぼ前及び播種前の散布でも、散布後7日間は落水しない!

畦畔のひび、穴等を補修し、事前に水持ちを確認する!

詳細はHPへ! <https://www.japr.or.jp/>

2022年度キャンペーン協賛会社

- ISK 石原産業株式会社
- AGRI 株式会社エスアールバイオテック
- 科研製薬株式会社
- 協友アグリ株式会社
- クミアイ化学工業株式会社
- CORTEVA agriscience
- syngenta
- 住友化学
- 日産化学株式会社
- 日本農薬株式会社
- バイエル
- 北興化学工業株式会社
- 三井化学アグリ株式会社

五十音順

公益財団法人日本植物調節剤研究協会